

一般会計予算額 89億5900万円

町がさまざまなサービスを行うために、お金を出す根拠となるものは「予算」と呼ばれます。予算には、さまざまな分野で使われる「一般会計」と、特定の目的のみに使われる「特別会計」があります。今年度のサービス・まちづくりがどのように行われるのか。そのあらましをご紹介します。

歳 出 歳 入

〈用語の説明〉

総務費……選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理などの経費

民生費……高齢者や障害者、児童などの福祉に関する経費

衛生費……各種検診や予防接種、ごみ処理などの経費

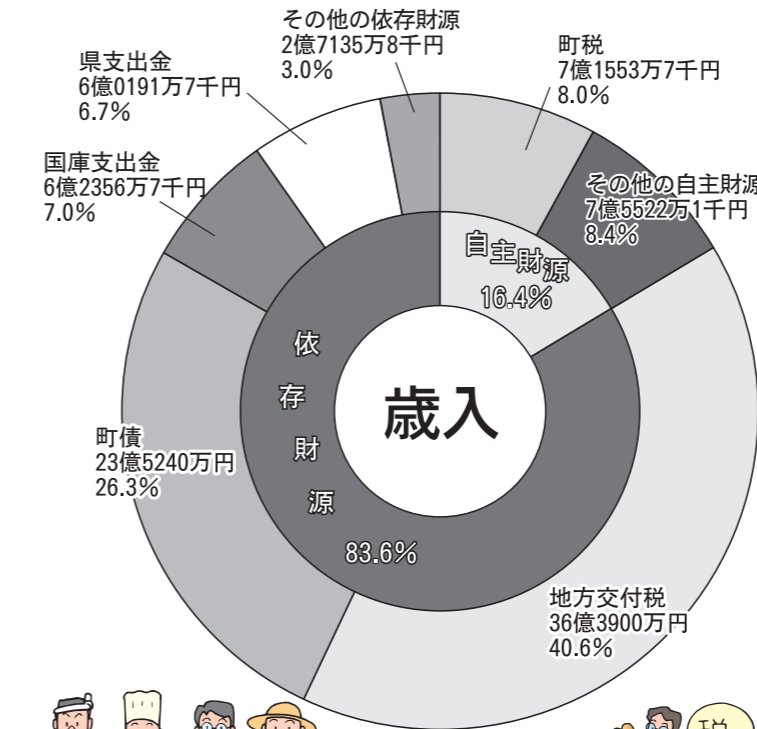
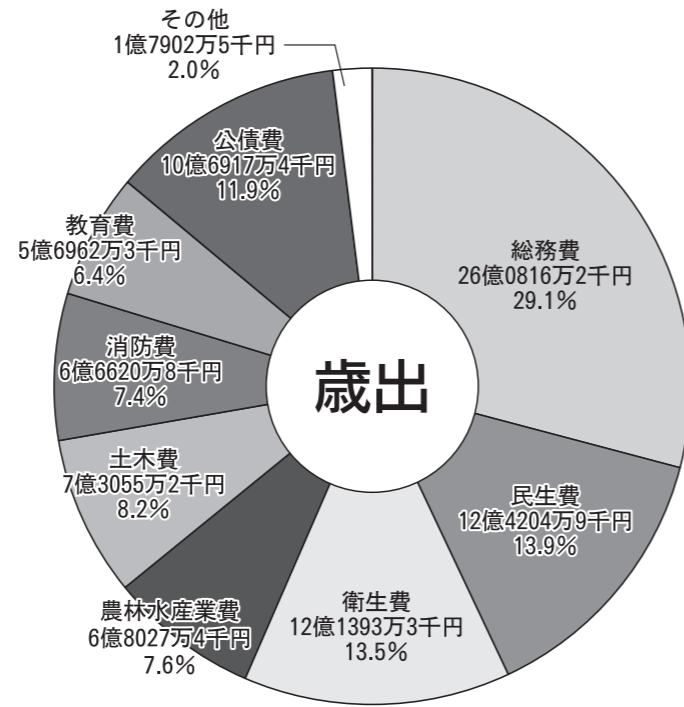
農林水産業費……農林水産業の振興、農業用道路や水路の整備、農村環境整備などの経費

土木費……道路整備、除排雪、町営住宅整備などの経費

消防費……五所川原地区消防事務組合の負担金や消防団員の報酬、消防機器の管理などの経費

教育費……小中学校の管理、社会教育、生涯学習・体育の振興、文化財保護などの経費

公債費……町の借金である町債の返済などの経費



〈用語の説明〉

自主財源……町が自主的に得る収入

依存財源……国、県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入

町 税……町民の皆さまに納めていただく町民税や固定資産税などの税金

地方交付税……国から町に交付されるお金。国税である所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税の一定割合を町の財政力に応じて交付されます

国庫支出金……特定の目的の事業のために国が補助するお金

県支出金……特定の目的の事業のために県が補助するお金

繰 入 金……積立金の取り崩しなどのお金

繰 越 金……前の会計年度から次の会計年度へ持ち越したお金

町 債……事業を行うために町が計画的に借りるお金



平成28年度はこんな事業を行います

- 空き家利活用促進事業 (3,300千円)**
町外からの移住者が、中泊町空き家情報登録「空き家バンク」制度を利用した物件の賃貸借・売買契約を成立させた場合、改修・修繕・清掃に要する費用に対して補助金を交付する事業。
- 合併記録誌編さん事業 (2,450千円)**
合併後の経緯を記録した刊行物を編さんする中泊町合併記録誌編さん委員会への補助事業を行います。
- 海岸漂着物地域対策推進事業 (30,012千円)**
折腰内海岸から339号線沿い及び下前ライオンベイブリッジ下の漂着物を回収・運搬・処理します。
- 管内小中学校電子黒板導入事業 (5,184千円)**
管内小中学校に電子黒板6台を導入します。
- 中里消防署タンク車更新事業 (80,890千円)**
中里消防署の老朽化したタンク車を更新します。
- 北海道新幹線対策事業 (18,000千円)**
地方創生加速化交付金を活用し、誘致イベントや町PRを行います。
- 県営十三湖地区経営体育成基盤整備事業 (38,000千円)**
区画整理951.3ha 今年度は110haを整備予定。

特別会計の予算額

(単位：千円)		(単位：千円)		
国民健康保険(事業勘定)	2,430,541	特別養護老人ホーム静和園事業	372,009	
国民健康保険(診療施設勘定)	160,209	後期高齢者医療	261,952	
介護保険事業	1,631,779	水道事業	収益的収入	381,211
農業集落排水事業	40,023		収益的支出	318,384
漁業集落排水事業	22,046		資本的支出	148,418

医療保険や上・下水道など特定の目的にのみ使われる特別会計は、7つあります。特に国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療保険、水道事業など、町民の皆さまに身近なものが、特別会計で処理されています。